

第7期諏訪湖水質保全計画事業の実施状況(5か年計画とりまとめ版)

項目	実施主体	第7期計画事業【H29(2017年度)～R3(H33:2021年度)】			H29～R3実績累計又は現況						達成状況	
		計画に定められた取組、方策の内容	現状【H28(2016)年度末】	目標【R3(2021)年度末】	H29	H30	H31(R1)	R2	R3			
<b>1. 水質の保全に資する事業</b>												
水質目標値		COD(75%値)	5.6mg/L	4.8mg/L	5.5mg/L	6.4mg/L	5.0mg/L	4.9mg/L	5.3mg/L	5.5mg/L	×	
		COD(年平均値)	4.4mg/L	4.4mg/L	3.9mg/L	5.2mg/L	4.7mg/L	4.1mg/L	4.0mg/L	3.9mg/L	○	
		全窒素(年平均値)	0.88mg/L	0.65mg/L	0.62mg/L	0.94mg/L	0.63mg/L	0.61mg/L	0.70mg/L	0.62mg/L	○	
		全りん(年平均値)	0.05mg/L	現状水準の維持	0.041mg/L	0.060mg/L	0.045mg/L	0.040mg/L	0.044mg/L	0.041mg/L	○	
透明度の目標値		透明度(年平均値)	1.2～1.3m	1.3m以上	1.2m	1.2m～1.4m	1.0m～1.1m	1.1m～1.2m	1.1m～1.2m	1.2m	×	
(1) 生活排水対策の推進	下水道整備(管理)	県	処理場の改築更新 湖周幹線マンホール更生		処理場の改築更新 湖周幹線管路更生	処理場の改築更新 湖周幹線管路更生	処理場の改築更新 湖周幹線管路更生	処理場の改築更新 湖周幹線管路更生	処理場の改築更新 湖周幹線管路更生	処理場の改築更新 湖周幹線管路更生	-	
	諏訪湖流域内における行政人口(常住人口)	市町村	行政人口(人)	176.5千人	171.5千人	169,967	175,842	174,391	173,307	171,735	169,967	×
	下水道整備	県、市町村	下水道接続事業(接続人口:人)	169.5千人	165.9千人	163,850	168,820	168,258	167,361	165,374	163,850	×
	下水道区域外における合併処理浄化槽の設置	市町村	合併処理浄化槽設置事業(接続人口:人) 窒素、りん除去型の設置を推進	4.5千人	3.8千人	3,952	4,187	3,948	3,940	4,094	3,952	○
快適生活率	上記人口より算定		98.6%	98.9%	98.7%	98.4%	98.7%	98.8%	98.7%	98.7%	×	
(2) 廃棄物処理施設による処理	一般廃棄物の適正処理、排出抑制、再利用等	市町村、一部事務組合、関係団体	一般廃棄物等の適正処理、排出抑制、再利用等に係る取組			ごみ焼却施設(湖周行政事務組合) 実績:施設整備の環境影響評価事後調査	-	-	-	-	-	
	し尿処理施設	一部事務組合	既存施設による適正処理			ストックヤード(下諏訪町) 実績:剪定枝等ストックヤードの湖北衛生施設組合 諏訪市・茅野市衛生施設組合	-	-	-	-	-	
(3) 湖沼の対策	①ア 水草の除去	県	水草刈取船によるヒシの刈取(トン)	-	年510トン以上	年間510.7～981.5トン	981.5	512.7	515.2	510.7	633.9	○
		諏訪湖創生ビジョン推進会議、県	水草刈取船の入れない浅瀬や流入河川に繁茂したヒシの手作業による抜き取り(トン)		累計38.2トン	16.4	7.3	6.5	中止	8	-	
		周辺市町、関係団体	累計41.93トン		16(諏訪市、岡谷市など)	16(諏訪市、岡谷市など)	5(岡谷市)	0.03(諏訪市)	4.9(岡谷市、諏訪市)	-		
	①イ 覆砂(浅場造成)	県	ヒシの効果的な繁茂抑制方法の検討			発芽直後のヒシ種子除去及びモニタリング調査実施	-	-	-	-	-	
		県	湖岸域の一部において覆砂を実施			-	実施箇所 選定・調整	Hゾーン(下諏訪町)覆砂工 A=3,000m <sup>2</sup>	Hゾーン(岡谷市)覆砂工 A=1,000m <sup>2</sup>	Eゾーン(岡谷市)覆砂工 A=1,040m <sup>3</sup>	-	
		県	覆砂実施箇所におけるシジミの生息調査			シジミと底生生物のモニタリング調査実施	放流シジミを含めた底生生物モニタリング調査(6地点、年3回)	シジミを含めた底生生物モニタリング調査(6地点、年3回)	シジミを含めた底生生物モニタリング調査(4地点、年3回)	シジミを含めた底生生物・魚類モニタリング調査(6地点、年3回)	-	
②漂着ごみ等の除去	県、市町村、関係団体	漂着ごみ等の除去(トン)		累計3,254トン	624	914	616	402	698	-		
③生物豊かな湖岸域の整備	県	多様な生物が生息できる空間を維持するための管理手法の検討		-	-	-	-	-	-	-		
(4) 流入河川等の対策	①自然浄化機能を活かした水質浄化	県	多自然川づくり(m)	-	延べ2,600m	延べ1,001m	490	385	126	経過観察	経過観察	×
	②沈殿ピットによる土砂除去	県	上川河口に設置した沈殿ピットに沈殿した土砂の回収			-	経過観察	経過観察	ピット掘削工 V=800m <sup>3</sup>	ピット掘削工 V=3,200m <sup>3</sup>	-	
	③植生水路の設置	県	上川、中門川にヨシの植生水路を設置(m)		延べ1,620m	600	427	経過観察	植生水路工 L=240m	植生水路工 L=353m	-	
	④枯れたヨシ等の諏訪湖への流入防止	県				アダプトプログラム(後述)による支援	10トン	10トン	10トン	18トン	-	
	市町村	・流入河川の支障木の除去 ・諏訪湖岸及び流入河川の清掃 ・河川区域の枯れたヨシ焼き ※河川に繁茂したヒシの除去については、【1】(3)の①ア】に記載			・流入河川清掃、草刈り、ごみ拾い等 随時 ・砥川ヨシ焼き(4/15)への参加(下諏訪町)	・流入河川清掃、草刈り、ごみ拾い等 随時 ・砥川ヨシ焼き(4/14)への参加(下諏訪町)	・流入河川清掃、草刈り、ごみ拾い等 随時 ・砥川ヨシ焼きへの参加(下諏訪町)	流入河川清掃、草刈り、ごみ拾い等随時(新型コロナウイルスの影響により簿を縮小し開催)	流入河川清掃、草刈り、ごみ拾い等随時(新型コロナウイルスの影響により簿を縮小し開催)	-		

項目	実施主体	第7期計画事業【H29(2017年度)～R3(H33:2021年度)】			H29～R3実績累計又は現況							達成状況	
		計画に定められた取組、方策の内容	現状【H28(2016年度末)】	目標【R3(2021年度末)】		H29	H30	H31(R1)	R2	R3			
<b>2. 水質保全のための規制その他の措置</b>													
(1) 工場事業場排水対策	①排水規制	県	巡回指導(A)	延べ920件	延べ800件	延べ483件	114	120	116	63	70	×	
			特定事業場数(B)				288	272	272	290	287	288	-
			立入検査率(A/B)(%)				24.3%	41.9	44.1	40.0	4.3	24.3	-
			上乗せ排水規制事業者数				148	132	132	170	151	148	-
	②汚濁負荷量規制	県	湖沼法対象施設における規制基準の遵守の徹底			規制対象事業場 83事業場	規制対象事業場 90事業場	規制対象事業場 90事業場	規制対象事業場 87事業場	規制対象事業場 83事業場	規制対象事業場 83事業場	-	
	③ア～ウ指導等	県	排水規制対象外の小規模事業者に対する排水処理施設の整備及び適切な維持管理の指導				公害苦情・水濁事故発生時における指導・助言	公害苦情・水濁事故発生時における指導・助言	公害苦情・水濁事故発生時における指導・助言	公害苦情・水濁事故発生時における指導・助言	公害苦情・水濁事故発生時における指導・助言	公害苦情・水濁事故発生時における指導・助言	-
			下水道への接続促進				水質汚濁防止法立入検査時における指導・助言	水質汚濁防止法立入検査時における指導・助言	水質汚濁防止法立入検査時における指導・助言	水質汚濁防止法立入検査時における指導・助言	水質汚濁防止法立入検査時における指導・助言	水質汚濁防止法立入検査時における指導・助言	-
			廃棄物処理業者への立入検査、不法投棄防止パトロール			延べ797件	産廃処理業者立入件数186件	産廃処理業者立入件数199件	産廃処理業者立入件数235件	産廃処理業者立入件数104件	産廃処理業者立入件数73件	産廃処理業者立入件数73件	-
	③エ排水処理施設の整備促進を目的とした融資制度の紹介	県	新事業活性化資金(節電・省エネ対策向け)の融資あっせん、保証料補助(令和3年度融資枠 県全体12億円)				融資実績0(新事業活性化資金(節電・省エネ対策向け)のうち、諏訪地域振興局管内の実績)	-	-	-	-	-	-
		岡谷市	おかや地球にやさしい環境づくり資金融資あっせん(限度額)1企業3,000万円				0件	0件	0件	0件	0件	0件	-
		諏訪市	公害防止設備資金融資 融資枠150万円				0件	0件	0件	0件	0件	0件	-
		茅野市	公害防止施設整備資金融資 融資 あっせん				0件	0件	0件	0件	0件	0件	-
			公害防止施設の新増設補助 限度額 1件800万円				0件	0件	0件	0件	0件	0件	-
	産業廃棄物施設の新増設補助 限度額 1件20万円				0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	-	
	(2) 生活排水対策	①水環境に配慮した生活行動の推進	県、市町村	水環境保全に配慮した生活習慣について呼びかけ				-	-	-	-	-	-
②下水道への接続促進		県、市町村	下水道供用区域における下水道への接続の推進				共同管1件・汚水ポンプ1件・利子補給等(諏訪市)	汚水ポンプ3件・利子補給等(諏訪市)	利子補給等(諏訪市)	利子補給等(諏訪市)	施設汚水ポンプ補助2件、水洗便所等改造資金利子補給2件(諏訪市)	-	
③浄化槽の適正な設置、管理の確保		県、市町村	適正な管理を促すための指導及び啓発				指導及び啓発を実施	指導及び啓発を実施	指導及び啓発を実施	指導及び啓発を実施	指導及び啓発を実施	-	
		県、市町村	立入検査件数(A)	延べ802件	延べ775件	延べ806件【未確定】	204	197	193	90	122	-	
	県	浄化槽設置基数(B)				5514【未確定】	5,128	5,133	5,217	5,429	5,514	-	
		立入検査率(A/B)(%)				2.2【未確定】	4.0	3.8	3.7	1.7	2.2	-	
(3) 畜産対策	①家畜排せつ物の適正管理、利用促進	県、市町村	家畜排せつ物の管理の適正化				27	22	適正な管理を推進するため、畜産農家巡回指導を9月、12月に実施	適正な管理を推進するため、18戸に対して巡回指導を実施	適正な管理を推進するため、13戸に対して巡回指導を実施	-	
	②畜舎管理の適正化		・湖沼法指定施設における規制基準の遵守の徹底 ・規制対象外の施設に対する啓発				啓発を実施	-	-	-	-	-	
(4) 魚類養殖対策	環境への負荷を考慮した養殖生産の促進等	県、諏訪湖漁協	湖沼法指定施設における規制基準の遵守の徹底			-	規制対象事業場 0事業場	規制対象事業場 0事業場	規制対象事業場 0事業場	規制対象事業場 0事業場	規制対象事業場 0事業場	-	
			内水面養殖管理指針に基づく指導			-	実施した	実施した	実施した	-	実施した	-	
			規制対象外の施設に対する指導等			-	2施設に実施した	1施設に実施した	1施設に実施した	-	1事業者に指導した	-	
	国、県、市町村		-	延べ1,651km	延べ1,156.8km	297.2	302.2	299.2	317.2	258.2	×		
	国		-	延べ46km	延べ139.2km	46	46	46	46	1.2	○		
	県	道路路面の清掃(km)	-	延べ350km	延べ27km	0	5	2	20	20	×		
	市町村		-	延べ1,255km	延べ990.6km	251.2	251.2	251.2	251.2	237	×		

項目	実施主体	第7期計画事業【H29(2017年度)～R3(H33:2021年度)】			H29～R3実績累計又は現況							達成状況
		計画に定められた取組、 方策の内容	現状 【H28(2016) 年度末】	目標 【R3(2021) 年度末】		H29	H30	H31(R1)	R2	R3		
(5) 流出水対策	①市街地対策	県、市町村、自治会		-	延べ636km	延べ399.85km	123.5	53.15	59.2	14.8	53.4	○
		県	道路側溝、水路の清掃(km)	-	延べ10km	延べ11.0km	0.5	3.5	2	5	48.4	×
		市町村、自治会		-	延べ26km	延べ388.85km	123	49.65	57.2	9.8	159	○
	市町村	家庭ごみの不法投棄、観光客によるごみのポイ捨て防止のための啓発				不法投棄禁止看板の配布 31枚 ポイ捨て禁止のぼり旗配布 299枚(諏訪市)	不法投棄禁止看板の配布 33枚 ポイ捨て禁止のぼり旗配布 209枚	不法投棄禁止看板の配布 45枚 ポイ捨て禁止のぼり旗配布 223枚	不法投棄禁止看板の配布 23枚 ポイ捨て禁止のぼり旗配布 235枚	不法投棄禁止看板の配布 39枚 ポイ捨て禁止のぼり旗配布 190枚		-
(5) 流出水対策	②農地対策	関係団体、事業者、県、市町村	環境にやさしい農業への取組拡大(土壌診断に基づく過剰施肥の防止、局所施肥技術の普及拡大、減肥栽培技術の導入など)				・主要農作物の局所施肥等試験3ほ場 ・輪作による施肥量削減試験2カ所 ・地力窒素の測定2ほ場	・主要農作物の局所施肥等試験3ほ場	・バセリの改良版肥料の特性について周知と利用を推進	・セルリー肥効調節型肥料における肥効効率改良版肥料の検討を3カ所で実施	・持続的な農業生産を支援 GAP取得件数 6件 ダイコンの減肥試験(1カ所)	-
			「信州の環境にやさしい農産物認証」への取組支援、「エコファーマー」の認定等による意識啓発				・環境にやさしい農産物認証面積 85.6ha ・エコファーマー認定1130人(累計)	・環境にやさしい農産物認証面積 105ha ・エコファーマー認定1125人(累計)	・信州の環境にやさしい農産物認証の取得を支援(個人17件・団体3件 認証面積100.4ha)	信州の環境にやさしい農産物認証の取得を支援(個人19件・団体2件 認証面積94ha)	・環境にやさしい農産物認証の取得支援 93ha エコファーマー申請延べ件数 1,127件	-
			多面的機能支払事業、中山間地域農業直接支払事業などの活用				・集落等が地域ぐるみで取り組む保全活動面積 (2620ha)	・集落等が地域ぐるみで取り組む保全活動面積 (2694ha) ・多面的機能支払事業、中山間地域農業直接支払事業	・集落等が地域ぐるみで取り組む保全活動面積(県2450ha) ・多面的機能支払事業(県43組織)、中山間地域農業直接支払事業(県48集落)(県2758ha)	・中山間地域農業直接支払事業(県48集落)(県1,013ha)	・環境保全型農業直截支払交付金(5団体 14ha)	-
			「環境農業」に係る情報発信による生産された農作物の優先的選択と流通の促進				・直売所におけるエコファーマ等の研修会2カ所 ・直売所における環境にやさしい農産物取扱状況把握	・直売所におけるエコファーマ等の研修会1カ所 ・ホームページ、ラジオを通じた「環境にやさしい農業」の取組状況紹介実施	・農産物直売所マップを作成し、市町村と各直売所等へ配布	・農産物直売所や農産物関連イベントを巡るスタンプラリーを計画したが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	・農産物直売所や農産物関連イベントを巡るスタンプラリーを実施	-
	③自然地域対策	県		-	延べ4,100ha	延べ2,243.2ha	75.9	29.5	15.1	11.1	6.5	×
		森林組合、市町村	森林整備(間伐、植栽)(ha)				390.8	515.7	539.8	369.8	289.0	
		県	治山施設の建設(箇所)	-	15	13	5	2	2	1	3	×
		県	砂防施設の建設(溪流)	-	5	19	5溪流整備 (1溪流施設完了:地獄沢)	4溪流整備	4溪流整備	3溪流整備	3溪流整備(栃久保川、竹の沢川、大沢川)	○
	県、市町村	ゴルフ場、スキー場の汚濁負荷流出防止指導				ゴルフ場排水の検査 5施設	ゴルフ場排水の検査 5施設	ゴルフ場排水の検査 5施設	ゴルフ場排水の検査 5施設	ゴルフ場排水の検査 5施設	ゴルフ場排水の検査 5施設	-
	(6) 緑地その他湖辺自然環境の保護	関係諸制度の的確な運用	県	・環境影響評価法等の適正な運用 ・県事業等における環境配慮制度の適切な運用				(仮称)都市計画道路諏訪バイパスに係る環境影響方法書等	-		諏訪都市計画道路 3・4・20号 諏訪バイパス沖田大和線 下 諏訪都市計画道路 3・4・6号 高木東山田線に係る環境影響評価の審査	諏訪都市計画道路 3・4・20号 諏訪バイパス沖田大和線 下 諏訪都市計画道路 3・4・6号 高木東山田線に係る環境影響評価の審査
市町村			緑地その他湖辺の自然環境の保全・整備に係る制度の適切な運用				-	-	-	-	-	-

項目	実施主体	第7期計画事業【H29(2017年度)～R3(H33:2021年度)】			H29～R3実績累計又は現況					達成状況
		計画に定められた取組、 方策の内容	現状 【H28(2016) 年度末】	目標 【R3(2021) 年度末】	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	
<b>3. その他水質保全のために必要な措置</b>										
(1) 公共用水域の水質監視	①水質の測定	県	常時監視測定		諏訪湖水質監視 3地点 毎月1回 流入河川水質監視 6地点 4河川	諏訪湖水質監視 3地点 毎月1回	諏訪湖水質監視 3地点 毎月1回	諏訪湖水質監視 3地点 毎月1回 6河川9地点、3湖沼5地点	諏訪湖水質監視 3地点 毎月1回 6河川9地点 3湖沼5地点	-
			上流域水質監視		上流河川水質監視 5地点 5河川	上流河川水質監視 5地点 5河川	上流河川水質監視 5地点 5河川	上流河川水質監視 2地点 2河川	上流河川水質監視 2地点 2河川	-
		県	溶存酸素の連続測定		諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(5地点)	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(5地点)	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(5地点)	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(5地点) (環保研) ・水質調査(5～9月:湖心と4地点を週1～2回、他月:湖心を月1回)(水産試験場)	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(5地点) (3.(2)⑤、3.(3)②と同じ)	-
		県	植物プランクトン調査		湖心(表層、底層)及び釜口水門において、5～10月は月2回、4、11～3月は月1回、植物プランクトンを調査	湖心(表層、底層)及び釜口水門において、5～10月は月2回、4、11～3月は月1回、植物プランクトンを調査	湖心(表層、底層)及び釜口水門において、5～10月は月2回、4、11～3月は月1回、植物プランクトンを調査	湖心(表層、底層)において、月1回、植物プランクトンを調査	湖心(表層、底層)において、月1回、植物プランクトンを調査	-
		県	動物プランクトン調査		諏訪湖湖心定点、月1回以上	諏訪湖湖心定点、月1回以上	湖心(5～10月は月2回、11～4月は月1回)	動物プランクトン調査(湖心月1回)	湖心(月1回)	-
		岡谷市	市内河川水質調査		4河川	4河川	4河川	-	-	-
		諏訪市	市内河川水質調査		9地点、6河川、1湿原	9地点、6河川、1湿原	9地点、6河川、1湿原	9地点、6河川、1湿原	11地点、7河川	-
		茅野市	市内河川水質調査		19地点	19地点	19地点	19地点	19地点	-
		下諏訪町	町内河川水質調査		5地点、9河川等	5地点、9河川等	5地点、9河川等	6河川9地点 地下水5地点	6河川9地点 地下水5地点	-
		富士見町	町内河川水質調査		6地点、2河川等	6地点2河川等	6地点2河川等	6地点の2河川等	2河川等の6地点	-
		原村	村内河川水質調査		19地点、3河川	-	13地点、3河川6箇所	10地点、5河川5箇所	11地点、5河川5箇所	-
(2) 貧酸素対策の推進	①底層溶存酸素量の環境基準の類型当てはめ	県	・類型当てはめに向けた情報収集、各種調査 ・類型当てはめの実施	-	底層溶存酸素量等情報収集業務	ナノバブルを活用した貧酸素及び底質の改善効果検証業務	諏訪湖における流況調査	諏訪湖における底層溶存酸素(底層DO)の類型指定の基礎資料等作成	-	
	③ゾーニング等による対策場所の検討	県	ゾーニング等による貧酸素解消重点エリアの設定	-	-	-	-	-	-	
	④貧酸素対策工法の組み合わせの検討	県	機械力を活用した貧酸素対策と湖岸域の対策との組み合わせの検討	環境保全団体によるナノバブルを用いた取組みへの助言	-	-	-	-	-	
	⑤貧酸素に関する調査・研究	県	地元大学との連携による溶存酸素測定		諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(5地点)	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(5地点)	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(5地点)	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(5地点)	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(5地点)	-
地元大学との連携による底質形状の調査				底質(沿岸域)の調査方法の検討	沿岸域の底質調査 湖内13地点	沿岸域の底質調査 湖内5地点 ・底質酸素消費量調査 湖内2地点	水生植物帯の底質調査 5調査区(10地点) ・底質酸素消費量調査 湖内5地点	底泥酸素消費速度 湖内6地点(春期、夏期、秋期)	-	

項目	実施主体	第7期計画事業【H29(2017年度)～R3(H33:2021年度)】			H29～R3実績累計又は現況					達成状況		
		計画に定められた取組、 方策の内容	現状 【H28(2016) 年度末】	目標 【R3(2021) 年度末】	H29	H30	H31(R1)	R2	R3			
(3) 調査研究 等の推進	①諏訪湖環境研究センター (仮称)の設置の検討	県	「諏訪湖環境研究センター」(仮称)の設置検討			-	諏訪湖環境研究センター(仮称)あり方検討会を4回開催	諏訪湖環境研究センター(仮称)あり方検討会を3回開催 ・「あり方(案)」の取りまとめ	・「あり方(案)」を踏まえ、施設 の設置に向けた具体的な検討 を行う	諏訪湖環境研究センターのセ ンター棟及び展示の設計を実施	-	
	②水質浄化及び生態系保全 に資する調査研究の実施	県	諏訪湖の底質、貧酸素発生状況の把握及び貧酸素の改善手法に関する調査・研究			DO測定(月1回湖内3地点) 4月～12月は、同じく湖内3地点 において溶存酸素を表層 50cmから湖底直上まで50cm間 隔で測定	DO測定(月1回湖内3地点)	・溶存酸素濃度測定(月1回湖 内3地点) ・湖内全域の溶存酸素濃度測 定を行い、貧酸素の発生状況 を調査(5月～10月 各月1回 21地点) ・諏訪湖内に連続測定器を設 置し、溶存酸素濃度を測定(5 地点) ・底質(沿岸域)の調査方法の 検討	・諏訪湖内に連続測定器を設 置し、溶存酸素を測定(5地点) ・底質酸素消費量調査 湖内5 地点	・諏訪湖内に連続測定器を設 置し、溶存酸素を測定(5地点) ・底質酸素消費速度 湖内6地 点(春期、夏期、秋期)	-	
		県	貧酸素水塊の挙動に関する調査・研究			・湖内全域の溶存酸素測定を 行い、貧酸素の発生状況を調 査(5月～10月 各月1回 21地 点) ・諏訪湖内に連続測定器を設 置し、溶存酸素を測定(5地点) ・底質(沿岸域)の調査方法の 検討	・湖内全域の溶存酸素測定を 行い、貧酸素の発生状況を調 査(5月～10月 各月1回 21地 点) ・諏訪湖内に連続測定器を設 置し、溶存酸素を測定(5地点) ・底質(沿岸域)の調査	・湖内全域の溶存酸素濃度測 定を行い、貧酸素の発生状況 を調査(5月～10月 各月1回 21地点) ・諏訪湖内に連続測定器を設 置し、溶存酸素濃度を測定(5 地点)	・諏訪湖内に連続測定器を設 置し、溶存酸素を測定(5地点)	・諏訪湖内に連続測定器を設 置し、溶存酸素を測定(3.(1) ①、3.(2)⑤と同じ)	-	
		県	ヒシ除去場所及び覆砂場所における水質浄化効果と生態系に及ぼす影響に 関する調査・研究			覆砂場所と対照地における水 質(4地点)及び底質(6地点)の 状況を調査(年4回)	覆砂場所と対照地における水 質(4地点)及び底質(6地点)の 状況を調査	覆砂場所と対照地における水 質(4地点)及び底質(6地点)の 状況を調査	覆砂場所と対照地における水 質(4地点)及び底質(4地点)の 状況を調査	・覆砂場所と対照地における水 質(4地点)及び底質(4地点)の 状況を調査 ・底質酸素消費速度(夏期、 秋期)	-	
		県	水質調査(Hゾーン、Aゾーン)			水質調査(Hゾーン、Aゾーン)	水質調査 1式 水生植物調査 1式	水質調査 1式 水生植物調査 1式	水質調査 1式 水生植物調査 1式	水質調査 1式 水生植物調査 1式	水質調査一式 水生植物調査一式	-
		県	ヒシ除去効果調査の実施、水生 植物調査の実施			ヒシ除去効果調査の実施、水生 植物調査の実施	放流シジミを含めた底生生物モ ニタリング調査(6地点、年3回)	シジミを含めた底生生物モニ タリング調査(6地点、年3回)	シジミを含めた底生生物モニ タリング調査(4地点、年3回)	シジミを含めた底生生物モニ タリング調査(6地点、年3回)	シジミを含めた底生生物・魚類 モニタリング調査(6地点、年3 回)	-
		県	ヒシの繁茂状況、沈水植物の分布状況、水生植物の適正管理などの植生に 関する調査・研究			ヒシ除去効果調査の実施、水生 植物調査の実施 植生調査(Hゾーン、Aゾーン)	ヒシ等水生植物分布調査(7～8 月、年1回)	ヒシ等水生植物分布調査(8 月、年1回)	ヒシ等水生植物分布調査(8 月、年1回)	ヒシ等水生植物分布調査(8 月、年1回)	ヒシ等水生植物分布調査(8 月、年1回)	-
		県	湖水の水質関係データの解析、汚濁負荷物質の収支など汚濁負荷のメカニ ズムに関する調査・研究			毎月1回、湖内3地点及び釜口 水門においてCOD、全窒素、 全リン等を測定	毎月1回、湖内3地点及び釜口 水門においてCOD、全窒素、 全リン等を測定	毎月1回、湖内3地点及び釜口 水門においてCOD、全窒素、 全リン等を測定	毎月1回、湖内3地点及び釜口 水門においてCOD、全窒素、 全リン等を測定	毎月1回、湖内3地点及び釜口 水門においてCOD、全窒素、 全リン等を測定	-	
		県	諏訪湖に流入する河川水量、地下水流入の状況など水の流れに関する調査・ 研究			調査実施	調査実施	諏訪湖に流入する河川の水 量調査(3河川)	諏訪湖に流入する河川の水 量調査(3河川)	・塚間川、横河川、承知川、紙 川、上川、宮川、釜口水門等 9地点(～3月)	-	
		県	測量による諏訪湖の水深などの状況確認			-	諏訪湖全域(H30完了)	-	-	-	-	
(3) 調査研究 等の推進	②水質浄化及び生態系保全 に資する調査研究の実施	県	流出水対策地区における汚濁負荷の低減に関する調査・研究			官川支流の流入汚濁負荷量の 把握(支流21河川、本流2地 点、計23地点)	官川支流の弓振川、蟹出川の 流入汚濁負荷量の詳細な把握 (2河川、計16地点)(調査研究 と同じ)	官川支流の流入汚濁負荷量の 把握(支流14河川、本流2地 点、計16地点)	-	-	-	
		県	多様な魚類の生息環境を形成するための技術に関する調査・研究			諏訪湖漁場環境調査の実施 (湖水定点調査、ワカサギ遡上 河川水質調査、ワカサギ稚魚 ネット調査、魚群探知機による ワカサギ資源量調査、生物モニ タリング調査(シジミ放流試験、 底生生物調査)、シジミが採れ る諏訪湖再生手法検討	・湖水等水質調査(5～9月:湖心 ほか4地点を週1回、他月:湖心 を月1回) ・ワカサギふ化仔魚の成長調査 (4～6月、4回) ・ワカサギ成魚の資源量・成長 調査(7～12月、月1回) ・放流シジミを含めた底生生物 モニタリング調査(6地点、年3 回)	・水質調査(5～9月:湖心と4地 点を週1～2回、他月:湖心を月 1回) ・ワカサギふ化仔魚成長調査(4 ～6月、7回) ・ワカサギ資源量・成長調査(7 ～12月、月1回) ・シジミを含めた底生生物モニ タリング調査(6地点、年3回)	・水質調査(5～9月:湖心と4地 点を週1～2回、他月:湖心を月 1回) ・ワカサギふ化仔魚成長調査(4 ～6月、7回) ・ワカサギ資源量・成長調査(6 ～12月、月1回) ・シジミを含めた底生生物モニ タリング調査(4地点、年3回)	・水質調査(5～9月:湖心と4地 点を週1～2回、他月:湖心を月 1回) ・ワカサギふ化仔魚成長調査(4 ～6月、7回) ・ワカサギ資源量・成長調査(6 ～11月、月1回) ・シジミを含めた底生生物モニ タリング調査(6地点、年3回)	-	
(4) 関係団体・ 市民団体 における 取組	関係団体による取組	諏訪湖創生ビジョン推 進会議、県	諏訪湖環境改善行動会議(諏訪湖創生ビジョン推進会議に移行) ・水草刈取船の入れない浅瀬の手作業によるヒシ除去 ・水草等の学習会の開催 ・稚エビの放流 ・アレチウリなどの外来植物の駆除 ・アダプトプログラム参加団体等との協働による支障木の除去、清掃・美化活 動の推進			・ヒシ除去7/3～7/5、7/24～ 7/26、75団体、210名、13.8t ・水草学習会、稚エビの放流 6/15、33名(シジミ約200尾) ・オオハンゴンソウ駆除、11名、 280kg ・支障木の除去9/30、70名、 2,180kg	・ヒシ除去7/2～7/3、35団体、96 名、7.3t ・水草学習会、稚エビの放流 6/27、32名(シジミ約200尾、ヌカ エビ約1,000尾) ・オオハンゴンソウ駆除、4名、 90kg ・アダプトプログラム活動による アレチウリの除去9/28、35名、 140kg	・ヒシ除去7/5～7/6、29団体、88 名、6.5t ・水草学習会、稚エビの放流 7/6、36名(シジミ約300尾、ヌカ エビ約700尾) ・オオハンゴンソウ駆除、10名、 300kg ・アダプトプログラム活動による アレチウリの除去8/27、32名、 190kg	・荒天のため中止 ・荒天のため中止 ・荒天のため中止 ・オオハンゴンソウ駆除、6名、 210kg ・アダプトプログラム活動による アレチウリの除去22名、310kg	・ヒシ除去7/1～7/3 115名 8t ・水草学習会、稚エビの放流 7/3 32名 ・オオハンゴンソウ駆除 6名 170kg ・アダプトプログラム活動による アレチウリの除去 8名 330kg	-	
		県、市町村	・アダプトプログラム参加団体等における美化活動の支援 ・市町村独自の支援			・上川アダプトプログラム(諏訪 合庁、諏訪建合同開催)参加人 数69人 可燃ゴミ60kg、不燃ゴミ3kg	-	諏訪湖アダプトプログラム活動 団体数:61	諏訪湖アダプトプログラム活動 団体数:63	諏訪湖アダプトプログラム 活動団体数:65	-	
	市民団体等による取組への 支援				諏訪湖アダプトプログラム活動 団体数:57団体 下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡	諏訪湖アダプトプログラム活動 団体数:57団体 下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡	下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡 協議会の活動支援(下諏訪町)	下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡 協議会の活動支援(下諏訪町)	下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡 協議会への活動支援	-		

項目	実施主体	第7期計画事業【H29(2017年度)～R3(H33:2021年度)】			H29～R3実績累計又は現況						達成状況
		計画に定められた取組、方策の内容	現状【H28(2016年度末)】	目標【R3(2021年度末)】	H29	H30	H31(R1)	R2	R3		
(5)普及啓発及び学習活動の推進	①普及啓発	県、市町村、関係団体	諏訪湖に関する資料等の展示空間の設置		9/9クリーンレイク諏訪ふれあいまつり(パネル展示)	9/8クリーンレイク諏訪ふれあいまつり(パネル展示)	-	-	-	-	
		下諏訪町			大四つ手網の設置(1基)	大四つ手網の設置(1基)	大四つ手網の設置(1基)	大四つ手網の設置(1基)	大四つ手網の設置(1基)		
		県	調査結果、研究成果等の情報提供		ホームページ等への掲載により情報提供	・調査結果等ホームページ公表 ・平成30年度諏訪湖環境改善事業報告書の公表	・調査結果等ホームページ公表 ・令和元年度諏訪湖創生ビジョン推進事業調査結果報告書の公表 ・諏訪湖通信の発行(毎月1回) ・「諏訪湖を学ぶ」講演会の開催(計3回)	・調査結果等ホームページ公表 ・令和2年度諏訪湖創生ビジョン推進事業調査結果報告書の公表 ・諏訪湖通信の発行(毎月1回)	・調査結果等ホームページ公表 ・令和3年度諏訪湖創生ビジョン推進事業調査結果報告書の公表 ・諏訪湖通信の発行(毎月1回)	-	
	②学習活動の推進	県	出前講座による学習会		・8/30高島小(21名) ・10/21高校教諭研究会(10名) ・1/16,19,22諏訪実業高校(105名) ・2/27浜松中訪問学習(8名)	・5/1諏訪実業高校(13人) ・10/24高島小(22人)	-	-	-	-	
		県、市町村、関係団体	子ども向け諏訪湖読本の作成		-	-	制作・発行(3,500部)	-	-	-	
		市町村、関係団体	学校での諏訪湖に関する学習		環境紙芝居読み聞かせ13保育園(諏訪市) 岡谷工業高校諏訪湖環境学習出講(下諏訪町)	環境紙芝居読み聞かせ13保育園(諏訪市)	環境紙芝居読み聞かせ13保育園(諏訪市)	環境紙芝居読み聞かせ13保育園(諏訪市)	環境紙芝居読み聞かせ10保育園(諏訪市)、小学校環境学習(下諏訪町)	-	
上川・宮川における流入水対策推進計画	調査研究	県	宮川流域内の流入汚濁負荷量の把握 土地利用状況に応じた効果的な対策の検討、推進		宮川支流の流入汚濁負荷量の把握(支流21河川、本流2地点、計23地点)(3)②と同じ	宮川支流の弓振川、蟹出川の流入汚濁負荷量の詳細な把握(2河川、計16地点)(3.(3)②と同じ)	宮川支流の流入汚濁負荷量の把握(支流14河川、本流2地点、計16地点)	-	-	-	
	啓発活動	県、市町村	パンフレットやホームページによる広報や啓発		ホームページ等への掲載により情報提供	ホームページ等への掲載により情報提供	ホームページ等への掲載により情報提供	ホームページ等への掲載により情報提供	ホームページ等への掲載により情報提供	-	